

Title	著訳者紹介
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所, No.32, 2005.3 : 3-12
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=4286
Rights	

SERVE

聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

〔著 訳 者 紹 介〕

(掲載順)

阿久戸 光晴 あくど・みつはる

1951年東京都生まれ。1973年一橋大学社会学部卒。75年同大学法学部卒。同年住友化学工業株式会社入社。1985～90年、学校法人聖学院理事長秘書。1990年東京神学大学神学修士課程修了。キリスト教社会倫理学専攻。1990～95年聖学院アトランタ国際学校事務局長兼聖書科教諭。その間、1990～95年ジョージア州エモリー大学大学院にて「教会と国家の関係論」を学ぶ。1993～94年同州ジョージア大学大学院にて、アメリカ憲法修正条項を研究。1995年より現在、聖学院大学政治経済学部教授、大学宗教主任(2003年3月31日まで)。2000年より副学長、2003年7月より学長代行。2003年12月1日付で学長。学校法人聖学院理事、米国法人聖学院アトランタ国際学校理事。日本基督教団滝野川教会協力牧師、キリスト教文化学会理事長、荒川区不正防止委員会委員長代理。

〔著書〕『新しき生』、『近代デモクラシー思想の根源——「人権の淵源」および「教会と国家の関係」の歴史的考察』(以上聖学院ゼネラルサービス)、『ヴェーバー・トレルチ・イエリネック』(共著・聖学院大学出版会)。

伊豫谷 登士翁 いよたに・としお

1947年生まれ。一橋大学大学院社会学研究科教授(越境移動論)。現在の研究領域は、移民研究、グローバリゼーション研究。

〔著書〕『グローバリゼーションと移民』(有信堂高文社)、『グローバリゼーションとは何か』(平凡社新書)、『外国人労働者論』(編著・弘文堂)、『日本社会と移民』(編著・明石書店)ほか多数。

伊東 光晴 いとう・みつはる

東京商科大学(現・一橋大学)卒。法政大学教授、千葉大学教授、京都大学経済学部長などを歴任。京都大学名誉教授。

〔著書〕『保守と革新の日本的構造』、『ケインズ』、『シュンペーター』(根井雅弘と共著)など。最近、『現代経済学辞典』を編纂した。

速水 優 はやみ・まさる

1925年生まれ。1947年東京商科大学（現一橋大学）卒。1947年日本銀行入行後、大分支店長、ロンドン駐在参事、外国局長、名古屋支店長等を経て、1978年理事。その後商社の社長、会長を歴任し、1991年経済同友会代表幹事。1998年日本銀行総裁に就任し2003年3月任期満了により退任。現在、学校法人聖学院名誉理事長・理事、聖学院大学総合研究所全学教授の他、(財)歴史民族博物館振興会理事長、東京女子大学評議員、東洋英和女学院評議員を兼任。

〔著書〕『変動相場制10年——海図なき航海——』（東洋経済新報社、1982年）、『土の器』（NTT出版、1991年）、『円が尊敬される日』（東洋経済新報社、1995年）、『中央銀行の独立性と金融政策』（東洋経済新報社、2004年）、『強い円と強い経済』（東洋経済新報社、2005年）。

眞野 輝彦 まの・てるひこ

1934年生まれ。1956年一橋大学経済学部卒。同年東京銀行入行。1985年取締役、1996年合併により東京三菱銀行参与。1999年東京リサーチインターナショナル参与。2000年より現在、聖学院大学大学院特任教授。日本商工会議所・東京商工会議所政策委員会委員。国策研究会評議員会議長。日本国際フォーラム政策委員。International Club of Bank Economists会員。国際通貨研究所評議委員。サンケイ新聞「正論」、The Japan Times、執筆登録メンバー。

〔著書〕『現代の国際金融』（有斐閣、1983年）、『YENの実力』（一橋選書、1989年）、『日本にもうカネはない』（文芸春秋、1990年）、『日本主義経済への警告』（時事通信社、1990年）、『1992年の読み方 日本と世界』（東洋経済新報社、1991年）、『真の豊かさと世界貢献』（三田出版会、1992年）、『円高と変わる経済』（日本食糧新聞社、1993年）、『日本の論点 96』（=執筆団、文芸春秋編、1995年）、『日本の論点 99』（=執筆団、文芸春秋編、1999年）、その他多数。

大木 英夫 おおき・ひでお

1928年生まれ。1956年東京神学大学大学院卒。1960年ユニオン神学大学（ニューヨーク）ドクターコース卒。神学博士。組織神学・社会倫理学専攻。元東京神学大学学長。東京神学大学名誉教授。現在、聖学院大学大学院教授。学校法人聖学院院長・理事長。聖学院大学総合研究所長。

〔著書〕『ブルンナー 人と思想』（日本基督教団出版部、1962年）、『ピューリタニズムの倫理思想』（新教出版社、1966年）、『ピューリタン——近代化の精神構造』（中央公論社、1968年）、『終末論的考察』（中央公論社、1970年）、『終末論』（紀伊國屋書店、1972年）、『現代人のユダヤ人化——現代文明論集』（白水社、1976年）、『キリスト入門』（ヨルダン社、1976年）、『歴史神学と社会倫理』（ヨルダン社、1979年）、『偶然性と宗教』（ヨルダン社、1981年）、『バルト』（講談社、1984年）、『日本の神学』（共著、ヨルダン社、1989年）、『主の祈り』（聖学院大学出版会、1990年）、『新しい共同体の倫理学 基礎編』（上・下、教文館、1994年）、『日本は変わる』

るか——戦後日本の終末論的考察』(共著, 教文館, 1996年), 『ローマ人への手紙——現代へのメッセージ』(教文館, 1998年), 『宇魂和才の説——21世紀の教育理念』(聖学院大学出版会, 1999年), 『時の徴——第三ミレニアムとグローバリゼーション』(教文館, 2000年), 『組織神学序説——プロレゴメナとしての聖書論』(教文館, 2003年), その他。

大澤 麦 おおさわ・むぎ

1963年生まれ。慶応義塾大学法学部政治学科卒。明治学院大学大学院法学研究科博士課程後期課程修了。法学博士。現在、聖学院大学総合研究所助教授。

〔著書〕『自然権としてのプロパティ——イングリッド革命における急進主義政治思想の展開』(成文堂, 1995年), 『イギリス・デモクラシーの擁護者A・D・リンゼイ——その人と思想』(共著, 聖学院大学出版会, 1998年)。

〔訳書〕『デモクラシーにおける討論の生誕——ピューリタン革命におけるパトニー討論』(共訳, 聖学院大学出版会, 1999年)。

中村 民雄 なかむら・たみお

1959年生まれ。1991年東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了。法学博士(東京大学)。成蹊大学法学部教授を経て、99年より東京大学社会科学研究所助教授。専門は、EU法およびイギリス法。

〔著書〕主著に、『欧州憲法条約——解説及び翻訳——』(衆議院憲法調査会事務局, 2004年), 『イギリス憲法とEC法』(東京大学出版会, 1993年)。編著として『EU研究の新天地平』(ミネルヴァ書房, 2005年)がある。

宮脇 淳 みやわき・あつし

1956年東京生まれ。日本大学法学部卒。参議院予算委員会調査室, 経済企画庁物価局, 株式会社日本総合研究所主席研究員等を経て, 98年より北海道大学大学院法学研究科教授。現在, 北海道大学公共政策大学院院長。専門は, 行政学, 財政学, 政策論。内閣特殊法人等行政改革推進会議参与, 北海道庁政策評価委員会会長等を併任。

〔著書〕『財政投融资の改革』(東洋経済新報社, 1995年), 『「公共経営」の創造』(PHP, 1999年), 『財政投融资と行政改革』(PHP, 2001年), 『公共経営論』(PHP, 2003年)等。

富沢 賢治 とみざわ・けんじ

1936年埼玉県生まれ。1966年一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。社会学博士（一橋大学）。一橋大学経済研究所教授を経て、現在、聖学院大学政治経済学部教授。

〔著書〕『労働と国家——イギリス労働組合同議史』（岩波書店）、『社会的経済セクターの分析——民間非営利組織の理論と実践』（岩波書店）、『非営利・協同入門』（同時代社）など。

大西 直樹 おおにし・なおき

1948年8月生まれ。国際基督教大学教養学部人文科学科教授。

〔著書〕『ニューイングランドの宗教と社会』（彩流社、1997年）、『ピルグリム・ファーザーズという神話』（講談社、1998年）ほか。

古川第一郎 ふるかわ・だいいちろう

1974年獨協大学外国語学部を卒業後、神戸改革派神学校で学ぶ。1978年日本キリスト改革派教会教師（牧師）に任職され、3年間キリスト者学生会（KGK）のスタッフ。1980年から埼玉県越谷市で伝道開始、1992年南越谷コイノニア教会を設立。現在、同教会牧師。J.T.J宣教神学校講師（カウンセリング交流分析）、日本交流分析学会、日本TA協会会員。日本パストラルケアとカウンセリング協会会員。1978年より腎機能を失い、人工透析をしながら活動が続いている。

〔著書〕『ゴミ人間のブルース』、『教会と心のケア』、『心の健康診断』、『心の解放と信仰』、『十戒にこめられた神の愛』。

小倉 義明 おぐら・よしあき

1968年東京神学大学大学院修士課程修了。滝野川教会伝道師・副牧師を経て、1972年女子聖学院短期大学宗教主任に就任。1984年まで同職。この間1976年～78年ユニオン神学大学及びレキシントン神学大学に学ぶ。1984年に女子聖学院中学校高等学校校長就任、現在に至る。2000年4月より学校法人聖学院副院長。2004年4月より同キリスト教センター所長。東京女子教育懇話会（旧制高等女学校長協会）会長。

〔著書〕『自由への招き』、『自由への訓練』など。

平山 正実 ひらやま・まさみ

1965年横浜市立大学医学部卒。医学博士。精神保健指定医。69年東京都教職員互助会三楽病院勤務。72年から93年まで自治医科大学にて研究・教育・診療に従事。93年より現在まで東洋英和女学院大学人間科学部教授および北千住旭クリニック院長。2002年10月より聖学院大学総合研究所客員教授として「カウンセリング研究センター」を立ち上げる。立教大学、立正大学、東京キリスト教学園、東京医科歯科大学等の非常勤講師を兼ねる。

〔著書〕『死生学とは何か』、『心の病の治療法が判る本』、『グリーンケアの行動科学』（共著）、『死生学がわかる』（共著）、『いのちの哲学』（共著）、『精神保健学』（共著）ほか多数。

藤掛 明 ふじかけ・あきら

1982年大東文化大学文学部卒。法務省に入省し、横浜少年鑑別所を皮切りに、大阪、浦和、八王子、東京の各少年鑑別所に勤務。その後神奈川医療少年院統括専門官、府中刑務所分類審査室上席統括矯正処遇官、富山少年鑑別所首席専門官を歴任。2003年4月より聖学院大学総合研究所専任講師。

この間、93年に臨床心理士資格を取得。立教大学大学院、徳島文理大学大学院非常勤講師を兼ねる。日本犯罪心理学会理事、日本描画テスト描画療法学会常任理事。東京臨床心理士会研修委員長。牧会ジャーナル編集委員。

〔著書〕『非行カウンセリング入門』、『描画テスト描画療法入門』、『現代ひたくり事情』（共著）、『キリスト者の職業と召し』（共著）など。

渋谷謙次郎 しぶや・けんじろう

1969年横浜市生まれ。1991年早稲田大学法学部卒。1996年早稲田大学法学研究科修士課程修了（92～93年・モスクワ大学留学）。1999年東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。同年東京大学社会科学研究所研究員。2002年より神戸大学大学院法学研究科助教授。

〔主要業績〕『『国民国家』の位相と『言語の権利』（一）～（三）』（早稲田大学大学院法研論集第72号～74号、1995年）、「旧ソ連・ロシアにおける言語権」（比較法研究59号、1997年）、「言語の系譜——ナショナリズムの東欧・ロシアへの波及の中で——」（比較法学 [早稲田大学] 32巻2号、1999年）、「シティズンシップと言語問題——マイノリティの権利をめぐる予備的考察」（『社会体制と法』創刊号、「社会体制と法」研究会編、2000年）、「言語権の理論・学説検討——「人権」と「シティズンシップ」の間で——」（東京大学社会科学研究所ディスカッションペーパーJ-102、2001年）、「言語問題と憲法批判——ソ連解体後の「デモス」と「エトノス」の弁証法——」（比較法学 [早稲田大学] 35巻2号、2002年）。

深井 智朗 ふかい・ともあき

1964年生まれ。アウクスブルク大学哲学・社会学部博士課程修了。哲学博士（アウクスブルク大学）。現在、聖学院大学総合研究所助教授。

〔著書〕*Paradox und Prolepsis*, Marburg, 1996, 1999 (2.Aufl.), 『アポロゲティークと終末論』（北樹出版）, 『政治神学再考』（聖学院大学出版会）, 『文化は宗教を必要とするか』（教文館）, *Harnack und seine Zeit*, Marburg, 2002, 『超越と認識』（創文社）など。

藤原 淳賀 ふじわら・あつよし

1965年生まれ。University of Durham (England), Ph.D.; Golden Gate Baptist Theological Seminary (U. S. A.), M. Div.; 慶應義塾大学大学院, M.A.。東京基督教大学専任講師を経て、聖学院大学総合研究所助教授。キリスト教神学, 倫理学。

〔著書〕「キリスト教と戦争：歴史的概観と今日の課題」, “Theology of Culture in A Japanese Context: A Believers’ Church Perspective,” “The Challenge of Yoder and Hauerwas’ Theology in the Japanese Context” 等。

山田麻有美 やまだ・まゆみ

東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了（1977年3月）。1998年4月聖学院大学人文学部児童学科助教授。現在、聖学院大学人間福祉学部児童学科助教授。

松谷 好明 まつたに・よしあき

1944年福島県生まれ。一橋大学社会学部卒。1970年神戸改革派神学校に学んだ後（3年中退）, 英国トリニティ・カレッジ・ブリストル神学校ならびにブリストル大学大学院（Dip.Th.）に学ぶ。現在、聖学院大学総合研究所特任助教授（ピューリタニズム研究室長）。

〔著書〕『ウェストミンスター神学者会議の成立』, 『ウェストミンスター神学者会議議事録抄』, 『ウェストミンスター神学者会議—その構造化』（いずれも、一麦出版社）。

〔訳書〕トマス・ブラウン『スコットランドにおける教会と国家』, 『ウェストミンスター信仰告白と今日の教会』（いずれも、すぐ書房）, 『ウェストミンスター信仰規準』（一麦出版社）, ポール・ヘルム『カルヴァンとカルヴァン主義者たち』（聖学院大学出版会）, ウィリアム・ステイル『牧師の仕事』（いのちのことば社）, トム・ウィルキンソン『ウェストミンスター信仰告白註解』上, 下（一麦出版社）。

河上 民雄 かわかみ・たみお

東京大学文学部西洋史学科卒。東海大学名誉教授。元・衆議院議員。現在、聖学院大学大学院客員教授。

〔著書〕『現代政治家の条件』、『政治と人間像』、『社会党の外交』。

〔訳書〕G. D. H. コール『イギリス労働運動史』, ソレンセン『ホワイトハウスにおける政策決定の過程』, S. フック『マルクスとマルクス主義者たち』。

長山 道 ながやま・みち

1973年静岡県生まれ。1998年、東京大学大学院人文科学系研究科修士課程修了(宗教学・宗教史学)。2002年、東京神学大学大学院神学研究科博士課程前期課程修了(組織神学)。現在、同大学大学院同研究科博士課程後期課程在学中。日本基督教団柿ノ木坂教会副牧師。2004年度聖学院大学非常勤講師。

〔訳書〕A. A. ファン・ミューラー『伝道と文化の神学』(教文館)。

堀竹 学 ほりたけ・まなぶ

1969年生まれ。慶應義塾大学大学院法学研究科後期博士課程満期退学。聖学院大学政治経済学部非常勤講師(民法A, 民法B担当)。

〔主要著作〕「特許法七三条三項の同意の意味」(法学政治学論究第62号, 2004), 「判批」「特許権の共有者の一人が特許異議の申立てに基づく当該特許の取消決定について単独で取消訴訟を提起することの許否」(最二小判平成14年3月25日)(法学研究第76巻5号, 2003)。

武藤 健一 むとう・けんいち

1967年生まれ。一橋大学大学院法学研究科博士課程満期退学。聖学院大学を含む非常勤講師。専攻はジェンダー憲法学, ジェンダー法学, ジェンダー学。

〔著書〕『概説 フェミニズム思想史』(共著, ミネルヴァ書房), 『フランスの憲法判例』(共著, 信山社)。

〔論文〕「女性と家族の憲法学」(『二一世紀の立憲主義』, 勁草書房), など。

芦名 裕子 あしな・ゆうこ

東京都出身。亜細亜大学経済学部国際関係学科卒。大正大学大学院博士課程満期退学(宗教学)後、駒沢大学大学院修士課程修了(国文学)。聖学院大学非常勤講師。アジア研究所嘱託研究員。パウル・ティリッヒの研究から、現在は日本古代宗教および、アジアの宗教研究(とくに道教)に従事。

〔著書〕『やさしく学ぶ宗教学』(アジア書房),『日本語表現のエッセンス』(アジア書房)等。

〔主要共著〕『アジアの文化,特に思想・宗教・言語の多様性の研究』『大連の宗教状況』(亜細亜大学アジア研究所)。二年に一度,アジア諸地域の調査報告を発表。

〔翻訳〕『平和の神学1938-1965 パウル・ティリッヒ』(共著,新教出版社)。

竹井 潔 たけい・きよし

1956年生まれ。早稲田大学理工学部卒。聖学院大学大学院アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科博士前期課程修了。現在,聖学院大学政治経済学部コミュニティ政策学科専任講師。

〔論文〕「価値の中心と情報の価値——工業社会から情報社会への価値転換——」(聖学院大学論叢第16巻第2号,2004年),「情報の価値とライフサイクル管理」(聖学院大学論叢第17巻第1号,2004年)ほか。

ディーン・W・サザデン Dean W. Sotherden

1960年生まれ。1982年オハイオ大学卒。テンプル大学にてM. Ed.取得。現在,聖学院大学総合研究所SLI副所長。

〔論文〕Is Learning English Truly Advantageous For the Japanese? (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.22, 2001), Cross-Cultural Education And Intercultural Communication (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.23, 2001), The Art Of Teaching English As A Foreign Language In Elementary School (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.24, 2002), Creating An Environment That Is Conducive To Learning (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.25, 2002), Demystifying Learning (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.26, 2002), Teaching Listening In EFL Classes (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.27, 2003), Internationalizing Education In Japan (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.28, 2003), The Perpetuation Of Christian Beliefs Through The Amish In America (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.29, 2003), and A Christ-centered Community (Bulletin of Seigakuin University General Research Institute, No.31, 2004).

ブライアン・バード Brian Byrd

Pomona College (BA in Economics (Honors) 1981). Yale University Divinity School (M. Div. 1984). 聖学院大学総合研究所特任講師。聖学院小学校英語講師。東京YMCAで長年英語クラス及びバイブルクラスを担当。中高等学校英語教育部コーディネーター。元YMCAインターナショナルスクール校長。元日本基督教団使徒教会、副牧師。

〔著書など〕 My English Land (共著, 東京YMCA, 1997年), My English Land 聴覚教材 (共同編集, 東京YMCA, 1997年), Introducing Children to Other Cultures through English (共著, JALT Conference Proceedings, 2005).

藤原真知子 ふじわら・まちこ

1974年女子聖学院短期大学英文科卒。オタワ大学にてBA取得。Teaching English as a Second Language in Elementary School (小学校における外国語としての英語教授法) 専攻。聖学院大学総合研究所特任講師。聖学院小学校英語講師。東京YMCAで児童英語教育部コーディネーター、ディレクターを長年務める。

〔著書など〕 毎日中学生新聞日曜英会話欄担当 (1987年～1989年), My English Book (東京YMCA, 1991年), My English Book 聴覚教材 (東京YMCA, 1994年), My English Book Teacher's Manual (東京YMCA, 1995年), My English Land (共著, 東京YMCA, 1997年), My English Land 聴覚教材 (共同編集, 東京YMCA, 1997年), Introducing Children to Other Cultures through English (共著, JALT Conference Proceedings, 2005).

相羽千州子 あいば・ちずこ

1977年女子聖学院短期大学英文科卒。リンチバーグ大学にてBA取得。コロンビア大学ティーチャーズカレッジにてMA取得。TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) 専攻。東京電機大学情報環境学部講師。東京YMCAにて長年小学生、中学生英語クラスを担当。

〔著書など〕 My English Land 聴覚教材 (共同編集, 東京YMCA, 1997年), 紀要: 「情報環境学部における50分・週3回の英語授業形態に関する考察」 (共著, 東京電機大学総合文化研究第2号, 2004年), Introducing Children to Other Cultures through English (共著, JALT Conference Proceedings, 2005).

森田 美千代 もりた・みちよ

1946年生まれ。国際基督教大学大学院修士課程教育研究科修了（教育学修士）。ドルー大学神学部 Master of Theological Studies 修了（神学修士）。ドルー大学大学院博士課程アメリカの宗教と文化専攻修了（哲学博士）。現在、聖学院大学総合研究所助教授。

〔著書〕 *Horace Bushnell on Women in Nineteenth-Century America* (University Press of America), 『人間の生と教育』（創言社）ほか。

〔訳書〕 『理想の大学』（創言社）ほか。

〔論文〕 “Horace Bushnell on Women in Family, Church, and Nation in Nineteenth Century Christian America.” Ann Arbor: University Microfilms International, 1999. ほか。